

「こころ便り」第25号と

付録として添えられた、和歌山県の
児童の優しい心、防災頭巾の
緑、いずれも日本だからこそ
出来事でした。

このような人達が全国にいる
ことを誇りに思います。

名も知られない人達の美しい行いに
比して、高級官僚の卑しさが、際
立って目立ちます。

やった行いが卑しいだけでなく、
一つまた一つと他人に異色き出され
るまで事実を秘匿しようとする
ことは、卑しさを極みです。

新聞の笑い話に

職を辞めるのではなく、食を辞する
べきだった」とあります。

この程度の雑拙で卑しい徒が

権力だけ行使するのでは、誠実な
国民は被害者になるばかりです。

みつともないという言葉を知らないのかと
思っています。

日本では平均的学歴は高くなつて
大卒率が半分以上のようになり
ました。しかしそうした中にもあつても
いろいろな事情で、中卒・高卒で
社会に出て頑張っている人も
おられます。

そうした人がいるのに、東大や京大を
出て高級官僚に昇つて、卑しい
ことを平気でしては、世の中に
申し訳ないと思います。私は幸いにして
東大卒ではないので卑しいことはできない
まま老令になりました。

鍵山秀三郎様

追伸

四肢の症状だけでなく脳の方まで
障害が現われて、人生の停年を
予感させられます。